

プログラム

第1日目 12月16日(木)

9:00～9:10

開会の挨拶

当番世話人：寺井 崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野）

9:10～11:00

若手研究者セッション

座長：疋田 隼人（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

高見 太郎（山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

【基調講演】 これからの肝臓研究

疋田 隼人（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

01 LPS 刺激下の肝星細胞から産生されるエピレグリンにおける 肝癌進展の役割と作用機序

○久保 貴裕、西村 典久、鍛冶 孝祐、吉治 仁志

奈良県立医科大学 消化器内科学講座

02 培養自己骨髄間葉系幹細胞投与療法に対する microRNA を用いた補助療法の開発

○原 和牙¹⁾、松本 俊彦²⁾、藤澤 浩一²⁾、山本 直樹²⁾、高見 太郎²⁾

1) 山口大学医学部附属病院 検査部、2) 山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学

03 NASH モデルマウスにおける培養 CD34 陽性細胞移植の抗線維化・抗炎症作用と 免疫細胞遊走抑制

○増田 篤高、中村 徹、鳥村 拓司

久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門

04 肝星細胞の微小突起形成機構について

○湯浅 秀人、宇留島 隼人、松原 勤、池田 一雄

大阪市立大学大学院 医学研究科 機能細胞形態学講座

05 肝線維化関連遺伝子発現変化にもとづく抗線維化作用を有する薬剤の 探索・メカニズムの検証

○酒井 規裕¹⁾、上村 顕也¹⁾²⁾、寺井 崇二¹⁾

1) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 消化器内科学分野、2) 新潟大学 医学部医学科 総合診療学講座

06 Cytoglobin 欠損マウスの肝星細胞に由来する一酸化窒素は肝細胞のミトコンドリア機能障害を引き起こす

○翁 良徳¹⁾、松原 三佐子¹⁾²⁾、宇留島 隼人³⁾、松原 勤³⁾、池田 一雄³⁾、吉里 勝利²⁾、河田 則文¹⁾

1) 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学、2) 大阪市立大学大学院医学研究科 合成生物学寄附講座、3) 大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学

07 標的細胞内のサイトゾル移行性と肝細胞指向性の向上を目的とした新規修飾型エクソソームの開発

○松木 勇樹¹⁾²⁾、柳川 享世¹⁾²⁾、住吉 秀明¹⁾²⁾、安田 純平¹⁾²⁾、稲垣 豊¹⁾²⁾

1) 東海大学 大学院 医学研究科 マトリックス医学生物学センター、2) 東海大学 医学部 先端医療科学

08 HMGB1 の部分ペプチドを用いた肝硬変に対するセルフリー治療の開発

○野尻 俊介¹⁾、土屋 淳紀¹⁾、夏井 一輝¹⁾、熊谷 優¹⁾、竹内 卓¹⁾、小島 雄一¹⁾、渡邊 雄介¹⁾、新保 敬史²⁾、玉井 克人²⁾、寺井 崇二¹⁾

1) 新潟大学大学院 歯学総合研究科 消化器内科学分野、2) 大阪大学大学院 医学系研究科 再生誘導医学寄附講座

09 肝類洞内皮細胞が産生する CTGF による肝星細胞の活性化と線維化進展

○佐々木 陽一、疋田 隼人、牧野 祐紀、小玉 尚宏、阪森 亮太郎、巽 智秀、竹原 徹郎
大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

11:10~11:40 **インターナショナルセッション**

座長：稲垣 豊 (東海大学医学部先端医療科学 / 東海大学大学院医学研究科 マトリックス医学生物学センター)

10 A MET-agonistic antibody accelerates cirrhotic liver regeneration and improves mouse survival following partial hepatectomy

○馬 快¹⁾、高原 照美²⁾、李 小康¹⁾

1) 国立成育医療研究センター 研究所 移植免疫研究室、2) 富山大学 学術研究部医学系 消化器がん診断・治療学推進講座

11 Novel Anti-Fibrotic Function of Neuroglobin in vitro and in vivo

○Vu Ngoc Hieu¹⁾, Le Thi Thanh Thuy¹⁾, Hoang Hai¹⁾, Dinh Viet Hoang¹⁾, Ninh Quoc Dat²⁾, Yoshizato Katsutoshi¹⁾, Kawada Norifumi¹⁾

1) Department of Hepatology, Graduate school of Medicine, Osaka City University, 2) Hanoi Medical University

12 Interaction between CD4+T cells and tumor cells in hepatocellular carcinoma microenvironment

○Ngo Hanh

大阪市立大学 大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学

細胞系譜解析を用いた肝再生・発癌の分子機構解明

中川 勇人 三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学

共催：大塚製薬株式会社

肝類洞壁細胞研究に生かせる様々な顕微鏡を使った最先端イメージング技術の紹介

芝田 晋介

新潟大学大学院医歯学総合研究科 組織学分野 医学部顕微解剖学

リンパ管形成を制御する血管由来因子

平島 正則

新潟大学大学院医歯学総合研究科 薬理学分野

13 肝星細胞と肝実質細胞との相関関係

[PICK UP]

○和氣 健二郎、宇留島 隼人、湯浅 秀人、松原 勤、池田 一雄

大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学

14 上皮-間葉転換に着目した肝星細胞活性抑制化合物の探索

○宇留島 隼人、和氣 健二郎、湯浅 秀人、松原 勤、池田 一雄

大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学

15 静止期肝星細胞における血漿カリクレイン依存的な LAP 断片生成と貪食機構の解析

○古谷 裕¹⁾、秦 咸陽¹⁾、政木 隆博²⁾、目崎 喜弘²⁾、小嶋 聡一¹⁾、松浦 知和¹⁾²⁾

1) 理化学研究所 開拓研究本部 肝がん予防研究ユニット、2) 東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座

16 細胞外 ATP による肝星細胞の活性化修飾作用

○吉田 理

愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学

17 Acute on chronic liver failure に対する老化細胞除去治療の基盤研究

○渡邊 雄介¹⁾、土屋 淳紀²⁾、寺井 崇二²⁾

- 1) 新潟大学医学部健康寿命延伸消化器疾患先制医学講座、
2) 新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野

18 アルコール性肝障害モデルマウスを用いた酢酸亜鉛とリファキシミン併用療法による肝線維化予防効果の検討

○藤本 優樹、鍛治 孝祐、西村 典久、高谷 広章、浪崎 正、赤羽 たけみ、吉治 仁志
奈良県立医科大学 消化器代謝内科

19 肝線維症回復過程におけるデグラドームとマトリックス分解酵素の発現動態

○佐藤 寿史¹⁾、池嶋 健一¹⁾、アーティール ギャビン²⁾

- 1) 順天堂大学 医学部 消化器内科、2) Department of Medicine, University of Pittsburgh

20 Lubiprostone と Rifaximin 併用による NASH 肝線維化抑制効果の検討

○榎本 壮秀、鍛治 孝祐、久保 貴裕、藤本 優樹、西村 典久、浪崎 正、赤羽 たけみ、
吉治 仁志
奈良県立医科大学附属病院 消化器・代謝内科

21 高脂肪食誘導脂肪肝炎マウスの速筋萎縮における炎症性サイトカインの役割

○今 一義、石塚 敬、内山 明、深田 浩大、山科 俊平、池嶋 健一
順天堂大学 医学部 消化器内科

15:50~16:50 **スウィーツセミナー 1**

座長：寺井 崇二(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野)

Intermediate stage HCC における新たな治療戦略 ～ Down stage を目指した LEN-TACE Sequential 療法～

荘 拓也 北海道大学病院 消化器内科

免疫療法時代における肝細胞がん治療戦略

森本 直樹 自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門

共催：エーザイ株式会社

17:00～18:00 **イブニングセミナー**

座長：竹原 徹郎（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

**NASH and liver fibrosis:
From mechanisms to novel therapies and biomarkers**

Detlef Schuppan Institute of Translational Immunology University Medical Center of the
Johannes Gutenberg University Mainz

共催：シスメックス株式会社

18:00～18:10 **2022年度開催について**

吉治 仁志（奈良県立医科大学 消化器内科学講座（消化器・代謝内科））

18:10～18:20 **記念撮影**

18:40～ **懇親会**

（ホテル日航新潟 30F スカイバンケット鶴）

7:30～8:10 世話人幹事会

8:20～9:20 モーニングセミナー

座長：吉治 仁志(奈良県立医科大学 消化器内科学講座(消化器・代謝内科))

B型肝炎再活性化予防及び最新の治療戦略

田中 靖人 熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能病態学分野 消化器内科学講座

共催：ギリアド・サイエンス株式会社

9:30～10:00 肝類洞壁細胞研究の未来

座長：寺井 崇二(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野)

肝類洞壁細胞研究の未来

河田 則文 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学
大阪市立大学医学部附属病院 肝胆膵内科

10:10～11:10 スウィーツセミナー2

座長：持田 智(学校法人埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科)

多施設共同研究成績と基礎的検討からみた 進行肝臓癌に対する薬物療法の進歩

須田 剛生 北海道大学大学院医学研究院 内科学分野消化器内科学教室

C型慢性肝炎と治療の現況

佐藤 賢 群馬大学大学院医学研究科 消化器・肝臓内科学

共催：アッヴィ合同会社

座長：飯島 尋子(兵庫医科大学 肝胆膵内科)

坂本 直哉(北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室)

〔基調講演〕 肝星細胞を標的とした治療の開発、治験状況

坂本 直哉(北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室)

22 慢性C型肝炎に対するDAA治療経過における血漿TGF- β LAP分解産物の動態

○松浦 知和¹⁾²⁾、古谷 裕²⁾、越智 小枝¹⁾、秦 咸陽²⁾、政木 隆博¹⁾、
佐伯 千里³⁾、及川 恒一³⁾、小嶋 聡一²⁾

1)東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座、2)理化学研究所 開拓研究本部 肝がん予防研究ユニット、
3)東京慈恵会医科大学 消化器肝臓内科

23 肝星細胞の脱活性化を介した新たな肝線維症治療薬の開発

○柳川 享世¹⁾²⁾、中野 泰博¹⁾²⁾、住吉 秀明¹⁾²⁾、稲垣 豊¹⁾²⁾

1)東海大学 大学院医学研究科 マトリックス医学生物学センター、2)東海大学 医学部 先端医療科学

24 iPS細胞由来静止期肝星細胞を用いた創薬研究

○木戸 丈友¹⁾、大栗 博毅²⁾、宮島 篤¹⁾

1)東京大学 定量生命科学研究所、2)東京大学 大学院理学系研究科

25 臓器連関による血中セロトニン濃度変化と肝障害病態との関連

○薛 徹¹⁾、上村 顕也¹⁾²⁾、寺井 崇二¹⁾

1)新潟大学医歯学総合病院 消化器内科、2)新潟大学医学部医学科 総合診療学講座

座長：古賀 浩徳(久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門)

肝細胞癌へのがん免疫療法を腫瘍微小環境から考える

富樫 庸介 国立大学法人岡山大学学術研究院医歯薬学域 腫瘍微小環境学分野

肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の
エビデンスと実臨床における取り組み

日高 央 北里大学医学部 消化器内科学 診療教授 肝疾患医療センター

共催：中外製薬株式会社

13:40～14:00 TOPIC 『門脈系血行動態の改変による肝線維化改善の可能性』

座長：鳥村 拓司(久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門)

門脈系血行動態の改変による肝線維化改善の可能性 ～ IVR による類洞周囲微小環境の変化～

○石川 剛、高見 太郎

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学

14:00～15:00 技術紹介セッション ②

座長：日野 啓輔(川崎医科大学 肝胆膵内科学)

ミトコンドリアオートファジーの分子機構と生理機能

神吉 智丈

新潟大学大学院医歯学総合研究科 機能制御学分野

次世代型定量プロテオミクスを用いたシステム生化学

松本 雅記

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 オミクス生物学分野

15:10～16:10 特別講演 『肝臓の形成と恒常性維持』

座長：宮島 篤(東京大学分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野)

肝臓の形成と恒常性維持

仁科 博史 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 発生再生生物学分野

16:10～16:30 総会・研究奨励賞表彰

16:30～16:40 閉会の挨拶

当番世話人：寺井 崇二(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野)